

# 令和元年度 事業報告書

特定非営利活動法人 エナガの会

## 1、活動の成果

新年号「令和」を迎え新しい時代がスタートしました。エナガの会は、医療と介護の専門職が協力して、複雑な医療と介護に関する情報を地域の人々へ分かりやすく伝えながら、よりよい地域となるための取り組みを行ってきました。「令和」の時代は、それがより一層求められると実感しています。

2019年12月1日、姫路で行われた第33回近畿プライマリ・ケア連合学会にて、演劇『信長、秀吉、家康の人生会議！多職種連携でACP、やってみせようホトトギス』を上演しました。これは当会が長年取り組んできた、演劇を通じて「医療と介護をわかりやすく伝える活動」が評価をいただき、学会という場で発表機会をいただいたものです。

劇のテーマとなった人生会議とは「もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組」のことで、厚生労働も推奨しています。

おりしも、劇上演の1週間前、厚生労働省が「人生会議」を推奨するためのポスターを発表しました。しかし、その内容が不適切ではないかとの意見が出され、テレビや新聞で連日報道されることとなり、ポスターが回収される事態にまでなりました。

在宅医療・福祉に携わる者として「人生会議」は皆様に知っておいて欲しい重要な内容ですが、一連の出来事から、様々な背景や価値観を持ち、様々な状況にある人々に配慮しながら物事を伝えることの難しさを痛感致しました。特に医療や介護など「命」に係わることは大変難しいです。

しかし、だからこそ、地域の皆様に医療と介護の「微妙なニュアンスでしか伝わらない重大なこと」を伝える重要性を実感しました。幸いにもエナガの会の上演した劇は、多職種で議論に議論を重ね、人生会議を行う意義や意味を追求するものだったこともあり、好評を得ることができました。多様性が広がる社会においては、伝えるべきことを、どのように伝えるべきか、みんなで議論することの重要性を実感しました。この演劇はインターネットのYouTubeにて公開しておりますので是非ご覧下さい。(https://www.youtube.com/watch?v=o0cpIVfwtK8)



(兵庫県医師会会長をはじめ兵庫県下の多職種に多数ご出演頂きました)

劇活動は3月1日にも「裕次郎さんの終活～人生会議をはじめよう！幸せな最期を迎えるための3か条～」として垂水区レバンテホールで上演予定にしておりましたが、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大を考慮して中止致しました。出演者が医療・介護の専門職

であること、毎年 400 名近く来て下さる観客の多くが高齢者であることから、早急に中止の判断致しました。

その後、勉強会、イベント企画は全て中止しております。当会メンバーは医療・福祉の専門職であり、それぞれの持ち場で感染防止の活動に精一杯の状況になりました。

何も取り組みができない状況が続きましたが、4 月 30 日よりインターネットを活用した遠隔会議で活動を再開しています。何ができるのか、それはまだ見えませんが、エナガの会が地道に作ってきた「多職種と地域のつながり」を活かすことができればと考えています。新型コロナウイルスは世の中を大きく変えて行くと思います。エナガの会が伝えようとしていた「人生会議」の意味も大きく変わるだろうと思います。新たな時代に必要なあり方を考えて行きたいと思います。

日本は少子高齢多死社会を迎えようとしています。誰も経験したことのない社会です。そこに向かって、誰もが、住み慣れた地域で、安心して、最後まで、自分らしく、暮らせる地域作りが求められています。そのために、エナガの会では3つのことを推進しようとしています。それは、「①医療と介護の連携」、「②地域の皆様の医療・介護への理解」、「③専門家と地域の皆様との関係構築」です。

まず、「医療と介護の連携」では、研修会や多職種協働による劇活動などを通して専門職間の「顔の見える関係」の構築を行っています。このことで、垂水区では医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、介護施設、在宅医療介護のサービス事業所、行政、消防、警察の方々との関係が深まっています。行政関係は数年で担当者の異動がありますが、次の担当者にも引き継ぎがなされ、つながりが継続しております。

次に②「地域の皆様の医療と介護への理解」では、研修会を開催したり、自治会等への講師派遣を通して、医療と介護の知識や実情を伝えています。

そして、③「専門家と地域の皆様との関係構築」では、自治会等への講師派遣をきっかけに、そこで気軽に話したり、相談したりできる関係作りから始めています。関係づくりは地道なコミュニケーションの積み重ねであると考えています。具体的には、地域の空家をお借りして『千代が丘つながりの場所 エナガの家』と命名し、地域の皆様にむけた勉強会を行いました。令和元年度は、7月から2月まで毎月1回、計7回の勉強会を開催し、地域の方延べ40名に参加して頂きました。

自治会への講師派遣では各地域の「あんしんすこやかセンター」と協力してリフレッシュ教室を行いました。また、垂水区社会福祉協議会の協力を得て、民生委員の集まりで勉強会をさせて頂きました。そして、自治会の給食会へ参加するなど、一つ一つの出会いを大切にしながら、地域の皆様とのつながりを少しずつ広げていっております。

今年度は、兵庫県社会福祉協議会の発行する機関誌「ひょうごの福祉」の10月号にエナガの会の活動を掲載して頂きました。そちらもご覧頂けたらと思います。

[https://www.hyogo-wel.or.jp/dl/2019\\_10.pdf](https://www.hyogo-wel.or.jp/dl/2019_10.pdf)

## 2、特定非営利に係る事業

### (1) 垂水区市民フォーラムの開催

令和2年3月1日に予定しておりましたが中止しました。

### (2) 研修事業

#### ①医療・介護の専門職を対象とした多職種連携促進の為の研修

##### ・神戸薬科大学 第54回 薬剤師実践塾

内容：地域で多職種連携するための、スキル、心構え、事前準備

日時：令和1年8月4日（日）神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

##### ・川西市 北部地域市立川西病院移転対策委員会

内容：地域包括ケアシステム勉強会

日時：令和1年10月29日（火）

・ **島根県薬剤師会研修**

内容：多職種で考えるポリファーマシー～明日からできることを考えよう～  
日時：令和1年11月16日（土） ホテル白鳥（松江市）

・ **第8回 神戸市認知症サポート医フォローアップ研修**

内容：「事例検討」  
日時：令和2年1月11日（土） 神戸市医師会館

② **地域住民向け啓発研修**

・ **明舞地区民生委員児童委員連絡協議会**

内容：「介護施設の種類と役割について」  
日時：令和2年2月3日（月） 狩口台地域福祉センター

・ **桃山台給食会 講演**

内容：ケアマネジャーについて  
日時：令和1年11月22日（金） 桃山台給食会講演

・ **認知症家族リフレッシュ教室**

内容：知っておきたい薬の知識！  
日時：令和1年11月2日（土） 本多聞あんしんすこやかセンター  
12月5日（木） 舞子台あんしんすこやかセンター

・ **つながりの場所 エナガの家 講演会**

令和1年 7月18日（木） 「介護施設って一杯あるけどどこがいくらかかる？  
選び方のコツ教えます」  
9月19日（木） 「ヨガで夏の疲れをリフレッシュしませんか？」  
10月17日（木） 「腰痛・膝痛予防から始めるフレイル対策」  
11月21日（木） 「お薬と上手に付き合うには？」  
12月19日（木） 「アロマで楽しむはじめの一步」  
令和2年 1月16日（木） 「高齢者と介護者～在宅？施設？」  
2月20日（木） 「知ろう脳活～認知症をふまえて」

③ **医療・介護事業所向け研修**

・ **フオレスト垂水 研修**

内容：薬について  
日時：令和2年8月23日（金）

・ **Tライン（垂水区介護サービス事業者連絡会）**

高齢者虐待防止 令和1年 9月17日（火）  
歯科について 11月19日（火）

・ **有料老人ホームMボヌール職員研修**

ケアマネジメント・記録	令和1年10月 9日（水）
事故防止・感染症への組織的行動	11月13日（水）
その人の世界を理解した認知症ケア	12月11日（水）
災害・防災対策	令和2年 1月29日（水）
高齢者虐待防止研修	2月12日（水）

・ **神戸薬科大学**

内容：地域包括ケアと薬局と薬剤師（4回生講義）  
日時：令和1年10月18日（金）

・ **フタツカ薬局 職員研修**

内容：コミュニケーションについて考える  
日時：令和1年11月9日（土）

・ **西部しあわせ訪問看護ステーション**

内容：信頼関係を深めるためのコミュニケーション  
日時：令和1年11月25日（月）

・公益社団法人全国有料老人ホーム協会及び近畿連絡協議会共催研修

内容：令和元年度リーダー育成研修

日時：令和2年2月19日（木）阪急グランドビル

④その他

・垂水区地域ケア推進検討委員会への参加

令和1年 7月31日 垂水区医師会

11月27日 垂水区医師会

・日本プライマリ・ケア連合学会 第33回近畿地方学会

内容：演劇：「信長・秀吉・家康の人生会議

～多職種連携でACP、やってみせようホトトギス～

出演：エナガの会 + 兵庫県下の医療介護専門職

日時：令和1年12月1日（日）姫路市民会館

(3) 各地域の多職種連携促進サポート活動

～地域における医療・介護多職種チームによる地域住民むけ演劇活動の支援～

内容：神戸市長田区医療介護サポートセンター演劇への助言・協力

日時：令和1年8月21日（水）長田区医師会

9月26日（木）長田区役所

(4) 活動報告・学会発表等

・全国地域リハビリテーション合同研修大会（神戸芸術センター）

令和1年7月13日～14日

・第29回 日本保健医療社会福祉学会大会（聖路加国際大学）

令和1年9月1日（日）

### 3、事業実施体制

(1) 会議に関する事項

監査	令和1年7月11日（木）千代ヶ丘「つながりの場所」
定時総会	9月 7日（土）塩屋カントリークラブ
第1回理事会	令和2年1月12日（日）塩屋カントリークラブ
理事会打ち合わせ	5月29日（金）WEB会議（Microsoft team）
第2回理事会	6月19日（金）WEB会議（Microsoft team）

(2) 事務局体制

代表理事 1名  
副代表 2名（各種窓口、企画）

(3) 会員

正会員（個人）61名（法人）4法人  
賛助会員（個人）5名（法人）2法人

(4) ボランティア

今年度はありません。今後、地域活動等への参加を考えています。

(5) 連携グループ

垂水区医師会、垂水区薬剤師会、垂水区歯科医師会、神戸市垂水区役所  
神戸市ケアマネジャー連絡会垂水支部、垂水区社会福祉協議会